

公共事業事前評価調書(平成25年度予算要望)

所管課: 港湾課

担当班: 計画調査班

事業名	祖納港港湾整備事業	事業区分	港湾事業	事業主体	沖縄県	
事業箇所	与那国町祖納港					
事業の諸元	波除堤195m(165m+30m)					
事業の概要	<p>祖納港は、石垣島の西約140kmにある日本最西端の与那国島の北に位置しており、貨物船が波浪状況を勘案し利用するほか、地元小型船が利用している。しかしながら、本港は荒天時に入射した波が岸壁等に反射し、係留船舶等の係留や荷役作業等に支障が生じていることから、旅客フェリーは島の西にある久部良漁港を利用している。そのため、祖納港が安全に利用できるよう港内に波除堤等の整備を行う。</p>					
事業の必要性・効果等	<p>《必要性》 祖納港は、与那国町の行政機関や多くの商業施設等のある祖納集落から近いため、旅客フェリー等の安全航行及び船舶の安全な係留や荷役作業ができるよう地元から求められている。旅客フェリーは、石垣島との間に週2便運航しているが、距離の遠い久部良漁港を利用していること、物資や人流の多くが祖納集落であることなどから、早急に祖納港が利用出来るようにする必要がある。</p> <p>《効果》 波除堤等の整備を行うことで、旅客フェリーや貨物船の安全航行と、荷役作業及び長時間停泊が可能となり、安全な係留や荷役作業の効率化を図ることができる。また、祖納集落に隣接しているため貨物輸送や旅客等の移動の利便性が向上する。</p>					
事業期間	事業採択	平成 25年度	完了(予定)	平成 27年度		
全体事業費	4.7	(億円)	補助・単独の別	補助	補助率 9/10	
費用対効果	B/C	総便益: B	4.17	(億円)	総費用: C 4.14 (億円)	基準年
	1.01	<ul style="list-style-type: none"> <li>①貨物輸送コスト削減便益</li> <li>②自動車の走行距離短縮便益</li> <li>③旅客の移動距離・時間の短縮便益</li> <li>④ダイビング客の移動距離・時間短縮便益</li> </ul>		①建設費	平成24年	
事業着手の熟度・上位計画との整合性	<p>祖納港の静穏度向上対策については、独立行政法人港湾空港技術研究所の波浪の専門家、沖縄総合事務局及び沖縄県で構成する「離島港湾における静穏度向上対策検討会」を開催し、本検討会において静穏度向上対策の工法を決定した。</p> <p>また、沖縄21世紀ビジョン基本計画においても位置付けされている。</p>					
環境への配慮	<p>沖防波堤の代替として港内に波除堤を整備することで、環境への影響を最小限に止めることができる。加えて、港内において工事中の濁り等の流出防止対策等を十分に行うことで、影響が軽微となるように努める。</p>					
関係する地方公共団体等の意見	<p>地元与那国町から港内静穏度向上対策を講じるよう要望がある。(与那国町からは沖防波堤の整備要望があるが、低コストで効果の高い波除堤等の整備を実施することとしている。)</p>					
概要図(位置図)						